



豊明市国際交流協会《ティラ》

TIRA

Toyoake International Relations Association

豊明市国際交流協会 機関紙

Vol.38, Mar. 2014

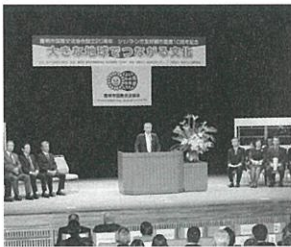
豊明市国際交流協会事務局(豊明市役所本館3階) TEL(0562)92-4649

第 38 号

豊明市国際交流協会設立20周年とシェパトン市友好都市提携10周年記念式典

11月10日豊明市文化会館小ホールで、来賓にシェパトン市長ジェニー・フーリハン様を始め豊明市長石川英明様等をお迎えして記念式典を開催しました。韓国から Byun JongHyuk様らの友情出演によるヘグムとチャングとピアノの合奏から始まり、国際交流活動に多大な貢献をされた方々に会長より表彰状、感謝状が贈られました。

■ 設立20周年を迎えて ■



会長 石田英城

本年、豊明市国際交流協会が設立20周年という大きな節目の年を迎えることができましたことは、関係者一同大きな喜びとするところでございます。

豊明市国際交流協会は、1994年(平成6年)市民の皆様との国際理解を深め、産業・文化・教育・スポーツ等の幅広い分野で国際交流を支援しながら、よりよい地域社会づくりを目指し活動を推進したいと設立されました。おかげさまで、行政機関、各種団体、個人・家族会員の皆様、またボランティア活動に積極的に参加していただいた多くの皆様に支えられ設立20周年を迎えることができました。皆様のご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

さて、当協会の活動も設立以来、徐々に充実したものととなり、日本語教室、英会話教室、夏まつり、国際スポーツ交流会などいろいろな機会を通じて、違う言語、違う文化背景を持って育ててこられた方々と豊明市民が理解しあうための場作りを促進するために諸活動をしてまいりました。外国籍の方々(現在約2,200名)にとって、住みやすい、暮らしやすい地域づくりは、私たちにとても暮らしやすい地域づくりと考え、支援する側、される側という考えから、地域の一員として共によりよい街づくりを目指していくことが大切であると強く感じております。

また、本年は豊明市の友好都市シェパトン市との提携10周年にもあたります。シェパトン高校、ワンガヌイパークセカンダリーカレッジの生徒受け入れなど行政、学校との協力も積極的に行い、青少年の国際交流、異文化体験などを通じ、次代を担う若者に文化の多様性を尊重する心を育成するという国際理解教育の活動を推進してまいりたいとも考えております。

20周年を新たな飛躍へのスタートと捉え、皆様との連携をさらに深め、ネットワークの幅をより広げてまいりたいと思いますので、今後とも当協会に対し温かいご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

■ 表彰式

表彰状

都築 龍治

感謝状【事業推進協力の部】

愛知朝鮮中高級学校 中央・ブーシア親善交流会
豊明市立豊明中学校 豊明市立栄中学校
豊明市立沓掛中学校 豊明市レクリエーション協会
豊明市スポーツ推進委員会 豊明市体育協会
中日新聞前後専売店(有)ニムラ新聞店 (故)井上 義孝 (有)久乃屋 地域交流館いつみ

【事業推進協力の部・外国籍】

大林 アンナ(韓国) 飯沼 かすみ(中国) 李 春紅(中国) 崔 建新(中国)
ジュナ キニ(インド) ドナルド ギブソン(米) 嶋原 美幸(ブラジル)
大山 リカルド(ブラジル)

【ボランティアの部】

松本 昇 岡村 逸治 横井 宏子 渡邊 ヤス子 阿部 好汪 中条 理佐 伊藤 美智子
服部 美穂子 堀井 典子 (故)小澤 学 林 健治 酒井 克俊 小野 晃典 中嶋 静夫
近藤 節子 長山 加代子 伊藤 和恵 (※敬称略)



■ 豊明・シェパトンの友好都市提携10年を祝って ■



シェパトン市長 ジェニー・フーリハン

豊明市・シェパトン市の友好都市提携10周年と豊明市国際交流協会設立20周年を祝う式典に参列でき、多くの方々にお会いできたことは大きな喜びです。

2003年に友好都市宣言書に両市長が調印したとき、すでに生徒の相互訪問事業が始まっていました。そして、この10年間で私たちの関係はさらに強固なものとなり定期的な交流にまで輪が広がりました。お互いを知れば知るほど双方に尊敬の念が深まっています。

私たちの最も重要な活動は生徒交流プログラムです。1998年4月にブーシア・ストリート小学校の先生・生徒11人が中央小学校を訪れました。両小学校は姉妹校となり、相互訪問をスタートさせました。これが友好都市への門となりました。2000年9月にはワンガヌイ・パーク・セカンダリー・カレッジの先生・生徒11名が豊明中学校を訪れました。これを機に豊明市は3中学校の生徒18名のシェパトン市への派遣を決めました。交流事業に参加する生徒たちは、訪問地でいつも楽しく時を過ごし、参加しなければ得られないたくさんの知識や経験を持ち帰っています。知識や経験だけでなく、人の好意や情けにも触れたことにより豊かな人生を歩んでくれることと確信しています。

両市に掛けられた橋は多くの人々に訪問機会をもたらせました。豊明市国際交流協会の親善団の方々や豊明市議会議員の方々を受け入れにも恵まれました。

職員交流もおこなわれています。豊明市を訪れた職員は忘れられない思い出と貴重な知識を手に入れます。シェパトン市美術館長の例を挙げます。彼女は日本で伝統的な版画(浮世絵)の展覧会を見ました。感動を受けた彼女は、豊明市の皆さんの助けを得て、シェパトン市で数か月に亘って大々的な版画展覧会を開くことができました。多くの人が鑑賞し日本理解を深めました。

忘れてはならないことがあります。友好関係の進展と広がりにも両市のホストファミリーが果たしてきた貴重な貢献に感謝しなければなりません。彼らの献身的な協力なくして交流事業は成り立ちません。ホストファミリー間の温かい交流やほほえましい個人交流もいくつか耳にしています。うれしい限りです。

11月に親善訪問団をととても楽しみにしています。市役所前の公園にお連れし、豊明市から贈呈され力強く成長を続けている“うるまい松”(死滅したと思われていて何年前かに再発見された松)を見て頂きたいと思っています。

友好都市関係を継続することによって得られる恩恵は計り知れません。今回の訪問で私たちが記念植樹した“ワトル”(オーストラリアの国の木、アカシア科)と“うるまい松”に負けない末永い友好を心より願っています。

講演「多文化共生と世界平和」

講師 池田香代子氏
コーディネーター 児玉 克哉氏



国レベルの争いはそれぞれの国に住む人びとのお互いの間に信頼関係があれば生じない。マスコミの報道はどうしてもそこで発生した事実のみを報じるのでそこにはその国に住む人びとの観点が入らないし、片方の国からのみの見方になるため鵜呑みにするのは大変危険である。結局は「お互いに楽しい時間を共に持ち」「美味しいものを一緒に食べること」が世界平和につながるかと話されました。

続いて聴衆との意見交換会を児玉克哉氏にコーディネートしていただきました。その意見交換の一つにシェパトン市長のご主人Leo Houlihan様から白豪主義から転換して多民族の国造りを実施している内容などの紹介があり、会場から多くの拍手が送られました。



記念式典友情出演と子ども日本語教室の発表

韓国伝統楽器ヘグムとチャングとピアノによる合奏の友情出演と子ども日本語教室の子どもたちから日本語を学ぶ楽しさ、辛さと難しさなど発表。舞台上上った子ども達は緊張感一杯でした。



韓国ヘグムとチャングの合奏



子どもたちの発表

シェパトン市友好都市提携10周年記念植樹式

2013年11月9日豊明市大原公園にて、シェパトン市長、プーシア小学校長、シェパトン市3校代表生徒を迎え、豊明市長、市議会議長はじめ市議会の皆様、県会議員、会員の皆様、地域からは大根区長、大脇区長、そして区民の皆様のご参加を得て、オーストラリアの国の木を植樹しました。豊明市とシェパトン市との友好の証として大切に育てていきます。



ギンヨウアカシア（ワトル）

シェパトン市長の通訳を体験して

語学ボランティア 青山魅香

こんにちは皆さん！今回、豊明市国際交流協会設立20周年及び友好都市シェパトン市提携10周年記念の式典で通訳を務めさせていただきました、青山魅香と申します。私は、今年5月アメリカから帰国をし、特技の英語を活かして地域の国際理解を深める手伝いがしたいと国際交流協会を訪ねたのをきっかけに、その時から語学ボランティアとして活動をしてきました。今回は、協会設立記念と友好都市提携記念という特別な機会に恵まれ、式典でシェパトン市長のジェニー・フォーリハン氏の横につかせていただき通訳を務めました。

フォーリハン氏はとても気さくで心の温かい女性で、私の慣れない通訳に対しても、忍耐強く理解をしてくださいました。私は、アメリカ生活が数年あったものの、専門用語の通訳にはよく苦戦をします。これからは、今回の式典での活動を大事な経験として、さらに英語の学習に努めて、またの機会に役立てたいと思います。語学ボランティアとして様々な挑戦がありますが、通訳を通して人と人とのコミュニケーションが広がってゆく嬉しさを実感していける瞬間が通訳をしている中で、私は一番やりがいを感じる時です。

豊明市国際交流協会設立20周年記念誌を発行しました。

1994年に設立以来の20年の事業活動内容、設立当時の関係者の思い、会則等の諸規定、外国籍の人の人口推移、役員名簿等を掲載しました。

併せて、豊明市とシェパトン市との友好都市提携10周年の交流記録等も掲載しました。この記念誌が、これからの豊明市国際交流協会の活動の礎になることを期待しています。

協賛にご協力いただいた皆様 ありがとうございます

名古屋競馬(株)
名東ツーリスト(株)
豊明市商工会
(株)豊明青年会議所
(株)ナカシマ
(株)アイティーオー

(株)逸美
学校法人桜花学園
興和精密工業(株)
豊明幼稚園
星城高等学校
(有)ニムラ新聞店

(株)天野研磨工業所
ナカノ金物(株)
堀井測量事務所
(株)酒井製作所
中西(株)
星の城幼稚園

石田英城
あいち尾東農業協同組合
学校法人藤田学園
(株)加藤商店
日本街路灯製造(株)
豊明高等学校

豊明市小中学校校長会
豊明市文化協会
豊明市連合婦人会
ハート英会話
(医)九委会 中京セライトクリニック
兼子 忠



(株)毛受組
(株)エステーアオキ
(株)ビッグ
天野啓子税理士事務所
フジパン(株)

(順不同)

シェパトン市友好都市提携10周年記念事業 -親善訪問-

訪問者氏名 会長:石田英城、副会長:中野幸夫、加藤和浩、後藤学、大坪真紀、伊藤和恵

第4回 豊明市友好都市親善訪問 (2013年11月18日～23日)

会長 石田 英城



11月10日豊明市国際交流協会(TIRA)設立20周年、友好都市提携10周年にあたり、シェパトン市のジェニー・フリーハン市長、ブーシアストリート小学校のジューディー・パーク校長先生などをお迎えしての式典を終えることができました。

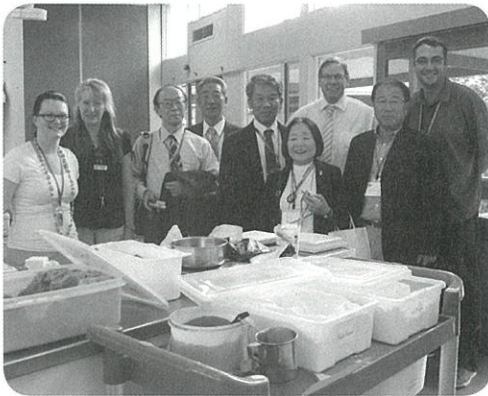
今回はその御礼を兼ねて、シェパトン市を表敬訪問いたしました。フリーハン市長からは改めて友好都市としての意義と、今後の両市の交流への大きな期待をお話いただき、自ら庁舎のご案内や第2回親善訪問の際に記念植樹をされたパインツリーの成長ぶりなどをご紹介していただき感激いたしました。また、青少年の交流を深めておりますワングヌイパークセカンダリーカレッジ(W.P.S.C)、ブーシアストリート小学校、シェパトン高校の3校を訪問させていただきましたが、どの学校でも異文化の生活習慣、価値観などについて理解を深め合う体験をこの時期に学ぶ大切さを厚く語られておりました。訪問団一

同、友好都市提携の歩みの重さを感じながら、各校の校長先生方と親しくお話し大変有意義な交流の機会をもつことができました。

今回の親善訪問にご参加いただいた皆様、また、ご協力いただきました皆様に深く感謝を申し上げます。

第4回友好都市親善訪問に参加して

副会長 中野 幸夫



11月18日6人のメンバーでセントレア空港を出発し、香港経由にて翌朝メルボルンへ到着し、メルボルン市内観光を楽しみ、ヴィクトリア州の議事堂訪問を行いました。州職員の案内により、開かれた議会(政治)の一端を垣間見ることが出来ました。20日、シェパトンの市役所を見学しました。建物の利用の仕方に工夫がこらされ、職員の対応に国の違い国民性の違いを感じました。又、市長や職員のおもてなしに感動しました。例えば、豊明市が寄贈した記念樹の写真撮影では地元のテレビ局や新聞記者が待機しており、私たち訪問団に対する心くばりを感じました。市長主催のランチを頂き、次の訪問先のW.P.S.Cへは市長自らの運転で送って頂き、日本では考えられない価値のある体験をしました。この学校の教育には自由な雰囲気を感じられ、生徒の個性を伸ばし見出すための色々な設備が整っていました。パンを焼いたり、工作では本格的な長椅子が作られたり、写真・裁縫等々あらゆる可能性を伸ばす授業

が行われておりました。日本と違った意味で教育に対する熱意を感じました。

豊明市青年会議所の提言で発足したTIRAが20年の歳月と会員の皆様のたゆまぬ努力で市民レベルの交流の輪を広げ、日本式の「おもてなし」の心が育っている事を感じられる親善訪問でした。これから10年20年と記念樹が大きく成長するように交流の輪が広がる事を期待してやみません。

シェパトン市訪問の感想

会員 後藤 学



シェパトン市役所では、市長さんが自らコーヒーを手配、次の訪問地へも車を運転して送っていただきました。秘書、運転手、黒塗り車…という日本の首長の権威的なイメージからかけ離れた庶民性を感じました。

交流先のブーシア小、ワングヌイ中高等学校では、児童・生徒たちが自由に生きいきと学習している姿に感銘を受けました。同じ制服、整然と並ぶ席、教師による一斉指導…という画一的な日本の学校との違いに考えさせられました。

数年前に豊明へ研修に来ていたジェラルディーンさんとの再会も感激でした。産業振興課長に昇進して企業誘致を担当しているとのこと。シェパトン市は農畜産物の生産・加工・販売…日本が取り組み始めた「6次産業化」の先進地です。

次は、もっと時間をとってじっくり見て来たいと思います。

シェパトン市を訪れて

事務局次長 伊藤 和恵



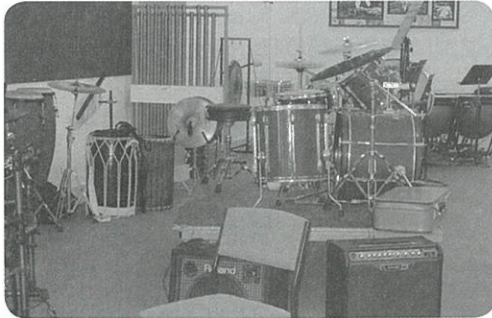
本年TIRA設立20周年記念・友好都市シェパトン市10周年記念事業で招聘しましたシェパトン市の皆様と、再びシェパトンの地でお会いすることが出来、さらに温かなもてなしを頂きました。シェパトンの地平線と夏に向かう木々の緑や草花に、ほっとした雄大さを感じました。

2007年(H19)第2回豊明市友好都市親善訪問団が「パインツリー」(和名:うるまい松)を記念植樹しました。シェパトン市長がその公園に案内していただき、大きく立派に成長したパインツリーを見て大変感激いたしました。

この度のTIRA設立記念事業のひとつとしてシェパトン市長が豊明市訪問中、「大原公園」にオーストラリアの国花「ギンヨウアカシア」を友好都市10周年を記念し大勢の方々と共に植樹を行うことが出来ました。シェパトン市と豊明市にそれぞれの記念樹が植えられ、相互の親善の証を感じました。

友好都市親善訪問に参加して

運営委員 大坪 真紀



友好都市親善訪問団の一員としてシェパトン市庁を訪問しました。市長の案内で庁内を見学、市役所・公民館・文化会館の機能をあわせ持ったような明るい建物でゆったりとした雰囲気だと感じました。午後三つの学校を見学しました。ブーシア小学校はシェパトン市随一の大きな小学校で、学校区がなくどこに居住していても入学できるというシステムでした。シェパトン高校は進学校で3校の中で一番日本に近い感じを受けました。この学校の特徴はホームルームが縦割りになっており、1, 2, 3年生の枠を超えて構成され学年間の交流が図られています。またオーケストラ活動が活発で、海外演奏も盛んで、その費用についてはバザーを開き資金を集めているとのことでした。



シェパトン市 (Greater Shepparton) の紹介

【標 高】 113m

【人 口】 59,972人 (35～49歳人口が約20%を占める)

【学 校 数】 小学校8校/中・高等学校6校 (内私学2校)

【平均気温】 最高: 夏30℃/冬14℃
最低: 夏14℃/冬4℃

【産 業】 “ビクトリア州のFruit Bowl”といわれるほどの果物の産地、また食用

肉と、乳製品の加工、小売業、ヘルスケアおよび社会扶助、林業

【多文化共生】

人口の2割弱が外国生まれイタリア、イギリス、ニュージーランド、アルバニア、その他数カ国

【言 語】

英語 (85%)、イタリア語 (3%)、アラビア語 (1.3%)、トルコ語 (1%)、アルバニア語 (0.8%)

ワンガヌイパーク セカンダリーカレッジの皆さんが来豊しました

2013 Wanganui Park Secondary College

12月4日(水)～12日(木) 受入れ校:豊明中学校

先生、生徒10名が豊明市を訪問しました。

市長表敬訪問から豊明花き市場、消防署、トヨタ工場、名古屋城など見学し、生徒たちは興味深げに聞き入っていました。豊明中学校では生徒同士が一生懸命、英語と日本語で会話を楽しみ悪戦苦闘した様子がうかがえます。

三崎小学校を訪問し、体育館内で児童との交流(お手玉、だるま落とし、けん玉)を楽しみました。



豊明市の外国人登録・国籍別人員数

(平成26年1月末現在:1,308世帯)

1位	ブラジル	966人	44%
2位	中国	342人	15%
3位	フィリピン	296人	13%
4位	韓国	157人	7%
5位	ベトナム	113人	5%
6位	ペルー	98人	4%
7位	ネパール	34人	2%
8位	朝鮮	31人	1%
9位	台湾	18人	
10位	パキスタン	17人	
10位	インドネシア	17人	
その他(25ヶ国)		122人	
合 計		2,211人	
豊明市の総人口		68,610人	

STUDY LANGUAGE ROOM

国際理解講座「メキシコをもっと知りたい!」

2013年2月23日豊明勤労会館で国際化に対応するため異文化を理解して、多文化共生を図ることを目的に今回はメキシコを取り上げました。講師はメキシコ北部のモンテ

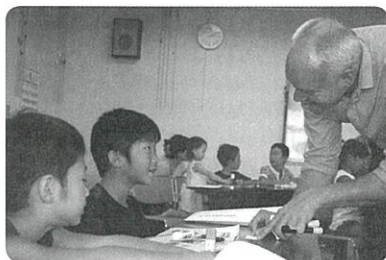


レイ市へご主人と共に9年間メキシコ生活を送られた中嶋陽子さん。衣食住と子育てをする主婦の視点からのお話してたいへん身近に感じられました。

英会話教室

会員及び市民の外国への理解、言語を習得してもらうため下記の英会話教室を開催しました。

また、今年度あらたな試みとして、子ども対象のえいご教室を開催しました。子どもたちが英語を遊び感覚で学



び、楽しみながら色々な作品を作りました。



「ちょこっトークング 春」
「ちょこっトークング 秋」
2013年度ちびっこえいご「Kids Art」
場所:豊明市総合福祉会館3階

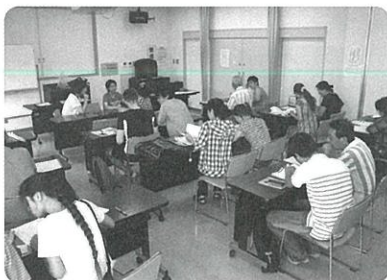
5月7日(火)~7月9日(火)
9月12日(木)~11月14日(木)
8月20日(火)・27日(火)

外国人のための日本語教室

豊明市及び近隣市町村の居住外国籍の人に対して、日本語の学習支援を行い、併せて日本の生活習慣・文化を知る機会を提供し、日本語教室の中で私たちが国際理解を広げるなど共により良い生活向上を目指して活動しています。

一週間に10か国、50人ほどが日本語を学んでいます。

ボランティアは30人ほどが活躍しています。



日時:毎週金 19時~20時45分 場所:豊明市総合福祉会館3階
毎週日 A10時~11時45分
毎週日 B14時~15時45分

子ども日本語教室

豊明市内の外国籍の小学生に日本語の学習支援を行い、併せて日本の生活習慣や文化を知る機会を提供していま



す。現在子ども達26名に対してボランティア19名が、日常会話もおぼつかない子ども達に日本語や算数の文章問題など、学習支援に毎回奮闘しています。

日時:毎週(木) 15時30分~16時30分 場所:二村会館(双峰小学校内)
共催:豊明市生涯学習課

日帰りバスツアー「そうだ!京都へ行こう」



5月26日、天気恵まれ、バス2台は9カ国の人達で一杯。色んな言葉が飛び交い初め、ガイドさんは日本語の説明に戸惑っていたようでした。京都といえば外国の人にも有名な金閣寺からスタート。既に観光客で行列ができています。首からネームプレートを下げ、十組に分かれての行動でした。目印に「TIRAの旗が欲しい!」それほど人を集める金閣寺は、太陽に燦々と輝き素晴らしい風景でした。また、清水寺ではバスが駐車するのに渋滞してたいへんでした。

(M.H)

TIRA国際スポーツ交流会

6月23日、豊明市福祉体育館アリーナでスポーツを通じて豊明市民と在住する12

カ国の外国籍市民とが交流をしました。参加人数は237人で盛大に行われました。



参加者の感想

- ・市内に在住する他の外国の人たちに接するチャンスがある唯一の機会、とっても楽しかった。1年に一回しかないのは残念。もっとたくさんの行事にも参加したい。(アメリカ)
- ・楽しかった。昔あった人や知らない人達と会話ができ嬉しかった。(中国)
- ・楽しい!ビーチボールをもっとやりたかった。(インド)

INFORMATION

会員・ボランティア募集

TIRAは身近で楽しい国際交流を通して、さまざまな国際理解を深めています。地域に在住する外国人の方たちと共生活しながら、住みやすい明るい街にして行きたいと思っています。どなたでも入会できます。一緒に活動してみませんか。

年会費

個人(1口): 2,000円
(18歳未満は1,000円)
法人(1口): 10,000円
団体(1口): 5,000円

★家族(1口): 3,000円
(2009年度から家族会員を新設しました。ご家族でご加入ください)

ボランティア登録

- | | |
|-------------|---------|
| ①ホームホスピタリティ | ④国際協力 |
| ②語学 | ⑤日本文化紹介 |
| ③事業(行事) | ⑥日本語教室 |

日本語教室ボランティアの募集



日本語教室と子ども(小学生)日本語教室のボランティアを募集!
外国籍市民が生活に困らないように、日本語を理解する手助けをしています。資格はいりません。皆さまのご協力を期待しています。一度様子を見に来ませんか。

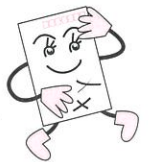


おたがい

書き損じハガキの収集にご協力ください。

《ダルニー奨学金》

ダルニー奨学金とは一般財団法人国際センターが主催している奨学金制度です。皆さまのご協力により今年度608枚の書き損じハガキが集まり、来年度は現在支援中の2人の子どもに加え新たに1人の子どもを支援します。今年度より1人にかかる年間の費用が増額し14,400円(書き損じハガキ400枚分)になりました。書き損じハガキの収集にさらなるご協力をお願いいたします。



ダルニー奨学生のダルニー・ニボンさん(女子中学生)に会いに行きました。

ニボンさんと学校で会うことができ、全校生徒が講堂で音楽とタイガンスで迎えてくれました。ニボンはおばあさんに育てられ、おとなしい女の子です。学校の近くにあるニボンの家に行きましたが屋根だけでドアもなく、シートで覆っているだけの家でした。土間にゴザが敷いてあり、屋根はトタン屋根で釘穴が空いていてそこから空が見えました。しかし、冷蔵庫とテレビはあり、冷蔵庫から水を出して私達を接待してくれました。今は乾季なので雨は降らないが、雨季になったら辛いだろうと感じました。本協会では書き損じハガキの寄付により、このような中学生に奨学金を送っています。(K.H)

法人・団体会員

【法人会員】

愛知朝鮮中高級学校
あいち尾東農業協同組合豊明支店
(株)アイティーオー
(株)逸美
エーエスペース(株)
学校法人桜花学園
学校法人藤田学園
(資)加藤商店
興和精密工業(株)
寿がきや食品(株)

星城高等学校
中日新聞前後専売店(有)ニムラ新聞店
中部ケーブルネットワーク(株)
中立電機(株)
豊明市商工会
(社)豊明青年会議所
豊明幼稚園
(株)ナカシマ
日本街路灯製造(株)
(有)久乃屋
フジパン(株)豊明工場

(株)プロパー
ホシザキ電機(株)
(株)メイキコウ
名東ツーリスト(株)
(株)山田開発
(株)リョーイン

【団体会員】

愛知県立豊明高等学校
天野啓子税理士事務所
(株)加藤工務店
こども環境部会

豊明市子ども会連絡協議会
豊明市小中学校校長会
豊明市体育協会
豊明市文化協会
豊明市幼児教育研究協議会
豊明市連合婦人会
豊明和踊会

AIE [英語通訳・翻訳・派遣]

【個人会員】

215名(2014年2月現在)

役員名簿

会 長	石田 英城	学校法人石田学園	星城高等学校	理 事	原 由実子	豊明市連合婦人会代表
副会長	中野 幸夫	NPO法人環境研究所	豊明 理事	理 事	加藤 健一	豊明市子ども会連絡協議会
副会長	酒井 克俊	豊明市商工会	理 事	理 事	安藤 誠	豊明市小中学校校長会代表
理 事	仁枝 永次	豊明市体育協会代表	理 事	理 事	松本 昇	有識者
理 事	山田 盛	有識者	理 事	理 事	阿野 了明	豊明市幼児教育研究協議会代表
理 事	大谷 恩	学校法人桜花学園理事長	理 事	理 事	中嶋 静夫	豊明市国際交流協会運営委員長
理 事	谷川 稔幸	社団法人豊明青年会議所	監 事	理 事	兼子 忠	豊明市文化協会代表
理 事	三村 麻瑞	学校法人藤田学園(学事部国際交流課)	監 事	理 事	早川 清司	あいち尾東農業協同組合代表監事
理 事	木村 一郎	愛知県立豊明高等学校校長				

編集 後記

年度も押し迫ってくると光陰矢のごとし、もう少し時間が欲しくなります。特に今年は当協会設立20周年及びシェパトン市友好都市提携10周年の年で、11月記念行事が行われました。それに伴い色々な方の協力の元、たいへん立派な記念誌の発行がありました。機関紙も20周年10周年の内容を盛り込んだ増刷版となり、市役所3階の事務局に日参する羽目になりました。今回の記事の中でたいへん勉強になったのは、シェパトン市長の中学生交流事業について述べられている挨拶文でした。しっかりと把握されていて私も人の好意について再認識させられました。いっつもながら事務局には年度末でたいへん忙しい中、私ども担当者の無理な注文にも応えていただき感謝いたします。(T.K.)

豊明市国際交流協会事務局

〒470-1195 豊明市新田町子持松 1-1
(豊明市役所 本館 3階)
TEL (0562) 92-4649 FAX (0562) 92-4650
URL <http://tira.jpn.org>
E-mail toyoake@tira.jpn.org

平日 9時～16時
水 9時～12時
休日(土・日・祭日)